

対策すること

霧島市立溝辺中学校 二年

柿^{かきの}木^き 莉^り央^お菜^な

私が三年生の終わりごろ「新型コロナウイルス」という感染症が日本に広がり始めました。それまで私のなかで新型コロナウイルスは外国で流行し始めた怖い感染症でした。ですが私の考えは変わりました。なぜなら、五年生のとき担任の先生がかかったり六年生のときに弟がかかったりと身近な人がかかり、自分も感染する可能性がある怖い感染症という考えになったからです。そしてこの経験はこれまで自分や周りの人、身近に関係のない感染症だと思っていた新型コロナウイルスに対する考えが変わり衝撃を受けた出来事でした。

いたインフルエンザや普通の風邪にも感染することはありませんでした。私は新型コロナウイルスに感染しないためにマスクの着用や手洗いうがい、消毒などの対策をしていましたが、対策というのは巡り巡って色々な感染症の予防になっていたのです。病気の対策をするというのはとても大切なことです。私がした対策だけでなく健康診断などで早期発見したり予防注射をしたりなどの他の対策もたくさんあります。私は皆がしっかりと対策をして少しでも病気になる人が少なくなるというなと思います。

このようなことがあり、私は新型コロナウイルスに関する情報や言葉に敏感になりました。そして今まで以上に感染症対策をし、ニュースで感染者数や感染症対策を確認するようになりました。感染症対策として行ったのは主に外出時のマスクの着用、手洗いうがい消毒の徹底です。マスクは運動するときと家で家族で過ごすとき以外は着用を心がけました。新型コロナウイルスが日本に広がり始めた頃からずっと着用していたので、それほど苦ではありませんでした。手洗いうがいと消毒はこまめにするようになりました。手洗いうがいはトイレの後や外から帰ってきたときはもちろん、学校の休み時間や時間があるときなどにもしました。消毒はお店に入る前や給食の前などと手洗いうがいと同じように休み時間や時間があるときにするようにしました。最初のうちは忘れていてあまりできいなくなかったけれど慣れていくうちに回数が増え、定着していきました。そして、朝起きてすぐテレビをつけてニュースを見るようにもなりました。ニュースは新型コロナウイルスについての情報であふれていました。そのなかでも感染者数や感染症対策について私は関心を持って見ていました。見ているとどんどん感染者数が増えて私も感染するのではないかという不安でいっぱいでしたがニュースでやっていた感染症予防を試してみても少しずつ不安をなくしていきました。

このように感染症対策をしていくことで新型コロナウイルスだけではなく新型コロナウイルスが流行する前は毎年のように感染して